



教育・学生担当理事

東 山 紘 久

私は、教育・学生担当理事として、入試制度改革や入試広報活動、入学後の全学共通教育科目の提供やFDを通しての教育活動、また、学生を側面からサポートするための奨学金等の経済支援、カウンセリングセンター等での学生相談、身体障害学生支援、そして就職支援を担当していました。

□入試改革

平成19年度個別学力試験から、医学部保健学科（平成20年4月人間健康科学科に改組）を除き募集人員が前期日程試験に一本化されましたが、平成21年度個別学力試験から、医学部人間健康科学科も募集人員を前期日程試験に一本化されました。これにより本学として一応の入試改革を達成することができました。

□入試・教育活動の広報活動

優秀な受験生を確保するため、入試広報に全力を注ぎました。まずオープンキャンパスにおいて、百周年時計台記念館をメイン会場とするオープンセレモニーと学部企画による学部相談コーナー、模擬授業、施設見学、研究室訪問を実施いたしました。平成19年度からは環境問題をテーマにした企画を、20年度からは学部企画において一部学部では定員を設けず全ての参加者を受け入れる企画を導入し、プロ

グラムの充実を図り、多くの参加をいただくことができました。また、全国で開催される「入試説明会・ガイダンス」等の約30会場に積極的に参加し、本学の基本理念を踏まえた本学の望む学生像及び入学試験の情報提供を行いました。

平成20年度には、新たな試みとして「主な高等学校への大学説明会」を実施し高等学校関係者に直接本学の教育理念、最新の教育・研究状況を説明する機会を設けました。

中学生を対象に学問の最先端を紹介する「ジュニアキャンパス」と、広く社会人を対象として本学の学生生活を体験してもらう「シニアキャンパス」を平成17年から毎年開催し、多くの熱心な参加者を得ました。

平成17年度から開設したオープンコースウェア（OCW）は大きく発展し、平成20年度には100を超える本学の講義と約200の映像、湯川秀樹博士や西田幾多郎博士の業績等をウェブ上で公開しました。月平均約5万件のビジットがあります。

□FD（ファカルティ・ディベロップメント）

各学部・研究科等でのFD活動、高等教育研究開発推進センターでのFD拠点形成に加えて、平成18年度に設置されたFD研究検討委員会の下で、公開授業・検討会、授業評価ワークショップ



キャリアサポートセンター宇治サテライト



入学式



京都市教育委員会と連携協力



11月祭



紅萌祭

プ、大学院生のための教育実践講座、ホームページの開設・リーフレットの作成等を行いました。また、全学のFD活動として、全学教育シンポジウムを一泊二日の合宿方式で実施し、毎年200名を超える教職員の参加を得ています。

□名誉博士の称号授与

平成19年11月12日、英国の霊長類学者で、野生チンパンジー研究の第一人者であるジェーン・グドール博士に尾池総長から名誉博士記及びカラーコードが贈呈されました。本学11人目の名誉博士であり、初の女性授与者となりました。

□身体障害学生相談室の開室

身体に障害のある学生をより積極的に支援するため、平成20年4月、文学部東館1階に「身体障害学生相談室」を開設しました。相談室には職員2名が常駐し、身体に障害をもつ学生本人のみならず、保護者や、関係する教職員、学

生ボランティア団体などとの相談や、授業を受ける上で必要となる支援（情報保障）、ノートテイク・養成講座の開催等を行っています。また、身体障害学生相談室長による相談日も設けています（隔週水曜日）。

□全学共通教育

本学は、全学共通教育の企画・運営・実施組織として平成15年度に高等教育研究開発推進機構を設置し、全学共通教育の改善・充実を図っています。また、同機構が位置する吉田南構内の教育研究環境の改善にも取り組んでいます。

英語については「学術研究に資する英語」を標榜し、アカデミックライティングとアカデミックリーディングを柱として、プレゼンテーションやテストテイキングのクラスを設けています。また、初修外国語においてもCALL (Computer Assisted Language Learning) を導入して教材開発を行い、教育の質の向上を図っています。

外国語教育の意義を確認するため、国際シン



総長賞



シニアキャンパス



ジュニアキャンパス

ポジウム「大学における外国語教育の二つの挑戦：多言語教育と自律学習」を平成20年1月に、また、学生が初修外国語を学ぶ意義を深めるため、国際フォーラム「多極的世界観の構築と外国語教育－多様な言語文化への挑戦」を平成20年6月にそれぞれ開催し、多数の参加者を得て好評を博しました。

学生や教員がPCや携帯電話を通じて学内外から全学共通科目に関する情報を確認・登録できるシステムとして、KULASIS（京都大学教務情報システム）の開発・運用を進め、学生サービスや授業支援の向上を図り、全学への展開を行っています。

毎年度当初の三日間は、全学共通教育に係る新入生ガイダンスを実施し、本学の教養教育の理念や特徴、全学共通科目の概要や履修に関する注意事項などを説明しています。

平成19年度の大規模改修に伴い吉田南構内における講義室・実験実習室・研究室のゾーニングを行い、学生・教職員の利便性を向上させました。

□教育推進部の設置

教養教育から専門教育まで一貫した見通しをもった全学的な教育環境整備と教育支援を行うため、平成19年4月に学生部教務課と共通教育

推進部共通教育推進課を統合し、新たに「教育推進部」を設置しました。大学全体として取組が必要となる大学設置基準改正への対応や大学教育改革支援プログラムの取りまとめ、FD支援等を行っています。

□課外活動

平成19年7月から9月にかけて、本学主管により「第46回全国七大学総合体育大会」を開催しました。日頃の練習成果を発揮して熱戦が繰り広げられた後は、学生交流も深められました。

学業、課外活動、各種社会活動等において、本学の名誉を高めた学生と学生団体を表彰する「京都大学総長賞」に、平成20年3月には9個人1団体が表彰されました。

京都大学白浜海の家が、j.Pod工法により平成20年6月30日にリニューアルオープンし、7月12日に地元町長等の臨席も得て竣工披露式典を行い、7月14日から利用が開始されました。

西部構内の部室を含む課外活動施設新設工事（5棟）が平成19年12月から開始され、Ⅰ期分2棟は平成20年10月に完成予定で、Ⅱ期分（3棟）及び関連工事を含む全ての完成は、平成21年11月の予定です。



Hirohisa Higashiyama

平成18年度相談事例内容別集計

	心理適応相談								教育相談			職業相談		健康相談	その他			小 計					総計
	人 生 観	対 人 関 係	恋 愛 問 題	家 族 関 係	言 語 障 害	性 格 問 題	心 理 障 害	精 神 障 害	学部・学科・進路	学 業	課外活動・教養	仕 事	職 種 選 択	身 体 健 康	グループワーク	ハラスメント	そ の 他	心理適応相談	教育相談	職業相談	健康相談	そ の 他	
実人員	5	54	27	5	2	23	174	6	50	115	6	11	23	2	0	81	11	296	171	34	2	92	595
	1	18	14	2	0	9	73	1	10	27	1	3	8	0	0	41	5	49.7	28.7	5.7	0.3	15.5	100
延人員	107	318	145	44	24	268	2598	104	110	772	12	78	104	7	0	493	28	3608	894	182	7	521	5212
	8	80	65	34	0	82	1253	3	21	195	5	36	25	3	0	278	5	69.2	17.2	3.5	0.1	10.0	100

- 〈備考〉 1. 小計・総計欄の太字は総来談者に対する百分比
2. 〃欄は女子（内数）

□課外教養行事等

平成20年度で52回を数える恒例の創立記念行事音楽会に、吉田地区、北白川地区の住民に加え、平成19年度には新たに宇治と桂の両キャンパス地区住民にも参加いただきました。また、毎年12月に実施している能楽鑑賞会は既に52回を数え、学生や教職員に親しまれています。

身分証明書を提示することにより当該施設の展示品等に接することができるキャンパスメンバーズ会員に、従来の京都国立博物館、奈良国立博物館に加えて、平成19年度には茶道資料館及び京都国立近代美術館の会員制度にも加盟しました。

経済面を中心とする学生生活の実態を時系列的に把握するとともに、学生生活全般の環境整備等の施策立案の参考資料とするため、「平成19年度学生生活実態調査（第34回）」を実施しました。この調査結果は、図書館の利用時間の延長や各種施設の改修工事等に反映されています。

□就職支援

キャリアサポートセンターは、学生の就職活動支援を目的に、工学部8号館1階に設けられており、豊富な情報・資料提供や、就職活動における悩みや不安等の相談及び就職セミナー、ガイダンス等を年間通じて活発に開催していま

す。また、ポスドク対策として平成19年度から文部科学省委託事業「京都大学若手研究者キャリアパス多様化促進計画」により、研究人材データベース構築や研究者交流会等を実施しています。また、平成19年度には総長特別経費による「女子学生のためのキャリア支援業務」としてガイドブックを作成しました。平成20年3月から宇治と桂の両キャンパスにもそれぞれセンターのサテライトを設置し、学生の支援を行っています。

平成 19 年度就職関連ガイダンス等参加者数

行事名	実施回数(日数)	のべ参加者数(人)
就職ガイダンス	6	2210
企業ガイダンス	17	2881
キャリアデザイン講座	2	194
合同企業説明会	9	3104
公務員関係ガイダンス	19	1195
就職セミナー	59	2420
業界研究セミナー	3	145
インターンシップガイダンス	2	205
内定者による相談会	22	81
エントリーシート添削	20	119
公務員試験等模擬試験	11	57
模擬面接：個別、グループディスカッション	16	148
S P I 対策講座・模擬テスト	3	301
国家公務員Ⅰ種採用試験対策講座	8	43
マスコミ就職講座	14	70
弁理士試験対策講座	32	101
就職相談	217	1012
キャリアパス多様化促進計画関係	10	260
キャリア形成支援関係	1	21
計	471	14567